2027 年 4 月入学〔第 2 回募集〕

広島市立大学大学院
情報科学研究科博士前期課程
学生募集要項

一般選抜

社会人特別選抜

【本学所定様式】

（以下の出願書類は，別途ダウンロードしてください。）

［Ａ票］入学志願票
［Ｂ票］履歴票
［Ｃ票］受験票・写真票・入学検定料振込証明書貼付票
［Ｄ票］学修報告書
［Ｅ票］実績報告書
［Ｆ票］研究計画書
入学検定料振込依頼書

Hiroshima City University

発行：2026 年 10 月

1　アドミッション・ポリシー

広島市立大学大学院は，豊かな感性と真理探究への情熱を持ち，多様な文化と価値観を尊び，平和を希求する人材，さらに，最先端かつ高度な専門性と深い学識を有し，課題発見・分析・解決能力を持ち，高い倫理観を持って広く社会に貢献できる人材を育成することを目標としています。

この目標とする人材を育成するため，広島市立大学大学院は，次のような人の入学を求めています。

- 人間性豊かで，向学心の旺盛な人
- 知的好奇心と探究心を持ち，知の創造と活用に意欲のある人
- 世界平和と地域・国際社会の発展に積極的に貢献したい人

情報科学研究科（博士前期課程）では，ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ，過去の経歴にとらわれず，広く国内外から次のような多様な人物を求めています。

- 情報科学・情報工学の基礎となる高い学力と教養を備え，高度な専門性と学際的な視野を持って地域や国際社会に貢献する意欲がある人
- 問題解決に必要な論理的思考力，探求心，挑戦し続ける忍耐力および向上心がある人
- 他人の考えを理解しながら，自分の考えを的確に表現できるコミュニケーション能力がある人
- 技術者・研究者としての良識や倫理観を持つ人

2　特に求める人物像

一般選抜・社会人特別選抜〔第 2 回募集〕では，情報科学研究科（博士前期課程）のアドミッション・ポリシーに加えて，特に次のような人を求めています。

一　般　選　抜：情報科学・情報工学に関する専門的な学修・研究に実績があり，その成果の発展が期待できる人
社会人特別選抜：専門的な課題意識を持ち，その解決のために情報科学・情報工学に関する学修・研究に強い意欲を持つ人

3　授与する学位の種類

博士前期課程では，受講科目及び修士研究の内容により，「修士（情報科学）」又は「修士（情報工学）」のいずれかを授与します。

4　修業年限

博士前期課程の修業年限は 2 年です。ただし，優れた研究業績をあげた者については，1 年以上の在学をもって修了を認めることがあります。

5　募集人員

2027 年 4 月入学〔第 2 回募集〕では，以下のとおり募集します。

専　　攻	入学定員	募集人員	
		一般選抜	社会人特別選抜（注）
情報科学専攻	100 名	16 名	若干名

（注）社会人特別選抜の募集人員「若干名」は一般選抜の募集人員に含みます。

6　出願資格

⑴ 一般選抜

次の①～⑪のいずれかに該当する者（①～⑧，⑪については，2027 年 3 月 31 日までに該当する見込みの者を含む）かつ⑫に該当する者

① 学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 83 条の大学を卒業した者
② 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者

③　外国において，学校教育における 16 年の課程を修了した者〔※１〕
④　外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者
⑤　我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
⑥　外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において，修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けた者において課程を修了することを含む。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者
⑦　専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
⑧　文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号による。）
⑨　学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって，本学大学院において，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
⑩　本学大学院において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，2027 年 3 月 31 日までに 22 歳に達しているもの
⑪　学校教育法第83条の大学に3年以上在学した者(これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。)で，本学大学院が定める単位を優れた成績をもって修得したと認めたもの〔※２〕
⑫　2024 年 8 月 1 日以降に実施された本学の指定する英語検定試験のスコアを証明する書類を出願時に提出できる者

〔※１〕　本学では，中華人民共和国の「高等教育自学考試」は学校教育における 16 年の課程に含めません。出願資格⑩により，必ず 4 ページ**「７　事前審査」**の手続に従って所定の期日までに申請してください。

〔※２〕　出願資格⑪により出願を希望する者は，次のア～エの要件をすべて満たす必要があります。要件を確認の上，必ず 4 ページ**「７　事前審査」**の手続に従って所定の期日までに申請してください。

ア　3 年次までに共通教育科目（教養科目）の卒業要件単位を修得見込みであること。
イ　3 年次までに開講された学部教育科目（専門科目）の必修科目の単位を修得見込みであること。
ウ　3 年次までに修得見込みの単位数が，卒業要件単位数から 4 年次に開講される必修科目の単位数を除いた単位数以上であること。
エ　広島市立大学情報科学部イノベーション人材育成プログラムに参加し，プログラム指定科目について優秀な成績を収めていること，又は在籍大学で 3 年次前期までに修得した卒業要件単位の 8 割以上が，100 点満点評価における 80 点以上に相当する評価であること。

（注１）　入学者選抜に合格した場合であっても，入学の許可を受けるためには，次の（ア）及び（イ）の要件を満たし，かつこれを証明するための成績証明書（在籍大学（学部）長等が作成したもの）等の提出が必要になります。提出期限については，入学手続の際にお知らせします。ただし，早期卒業制度により大学の卒業証明書を提出できる場合はこの限りではありません（本学情報科学部在籍者は卒業証明書の提出は不要）。

（ア）　3 年次までに修得した単位数が，卒業要件単位数から 4 年次に開講される必修科目の単位数を除いた単位数以上であること。

（イ）　広島市立大学情報科学部イノベーション人材育成プログラムを大学入学後（休学期間を除く）3 年間で修了していること，又は在籍大学で 3 年次までに修得した卒業要件単位の 8 割以上が，100 点満点評価における 80 点以上に相当する評価であること。

（注２）　入学者選抜に合格した場合は，所属大学を 3 年次修了時点で退学し，大学院へ進学することになり，所属大学から学士の学位は与えられません。そのため，各種国家試験等の受験資格が得られないことがあります。

ただし，一定の要件を満たした場合，独立行政法人大学改革支援・学位授与機構に申請し，審査を受け合格することにより，学士の学位を取得することが可能です。詳細は，同機構の Web サイト（https://www.niad.ac.jp/）をご確認ください。

⑵ 社会人特別選抜

一般選抜の出願資格①～⑩のいずれかに該当し，教育機関又は研究機関・官公庁・企業等において,2027 年 3 月 31 日までに通算して 2 年以上の勤務経験を有する者

7　事前審査

3 ページ**「６　出願資格」の「⑴　一般選抜」⑨～⑪の資格により出願を希望する者**は，出願資格認定のため事前審査を行いますので，必ず本学アドミッションセンターへ申し出た上で，以下の必要書類を提出してください。

郵送する場合は，**書留速達郵便**とし，封筒表面に**「情報科学研究科事前審査申請書類在中」**と赤字で記載した上で提出期限までに郵送してください。提出先は，5 ページ**「８ 出願手続」の「⑷ 出願先及び出願・受験に関する問い合わせ先」**を参照してください。持参の場合の受付時間は，午前 9 時から午後 5 時までです。土，日，祝日は受付を行いません。

事前審査の結果は，2026 年 12 月 14 日（月）までに申請者宛に郵送により通知します。

〔事前審査申請書類〕

⑴ 出願資格⑨，⑩

ア　事前審査申請書（本学所定の様式）
イ　履歴票（本学所定の様式）
ウ　出身大学等の指導教員又はこれに準ずる者の推薦書（本学所定の様式）
エ　最終学歴の卒業証明書
オ　最終学歴の成績証明書
カ　研究等業績書（A4 判１枚以内，様式自由，両面可）
キ　カに関連する参考資料（該当するものがあれば，その写し）
ク　返信用封筒（長形 3 号，23.5cm×12cm）に申請者の住所・氏名・郵便番号を明記し，110 円分の切手を貼付したもの）
ケ　その他本学が必要とする書類等

⑵ 出願資格⑪（本学情報科学部在籍者）

ア　事前審査申請書（本学所定の様式）
イ　指導教員又はこれに準ずる者の推薦書（本学所定の様式）
ウ　成績証明書
エ　本学情報科学部イノベーション人材育成プログラム参加証明書【参加していない者は不要】
オ　返信用封筒（長形 3 号，23.5cm×12cm）に申請者の住所・氏名・郵便番号を明記し，110 円分の切手を貼付したもの）

⑶ 出願資格⑪（本学情報科学部在籍者以外）

ア　事前審査申請書（本学所定の様式）
イ　在籍大学等の指導教員又はこれに準ずる者の推薦書（本学所定の様式）
ウ　在籍大学等の成績証明書
エ　在籍大学等の履修基準・授業科目表等
オ　返信用封筒（長形 3 号，23.5cm×12cm）に申請者の住所・氏名・郵便番号を明記し，110 円分の切手を貼付したもの）

〔提出期限〕2026 年 11 月 18 日（水）午後 5 時（必着）

※　本学所定の様式は申し出により交付します。
※　提出書類のうち，日本語又は英語以外の言語で作成されたものには，必ず日本語又は英語の翻訳を添付してください。

8　出願手続

⑴　事前相談

出願前に，**必ず指導希望教員（第 1 希望，第 2 希望の両方）と研究内容等の相談を行ってください。**その相談結果を踏まえて，「⑸ 出願書類等」の⑧研究計画書を作成してください。指導希望教員は，14～17 ページの「研究テーマ及び教員」を参考にしてください。第 1 希望の指導希望教員との相談を通じて，第 2 希望の指導希望教員を紹介してもらうことも可能です。

〔指導希望教員の連絡先が分からない場合〕
2026 年 12 月 1 日（火）までに，次の事項を本学アドミッションセンター(nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp)宛に E-mail で送ってください。

件　　名：事前相談について（情報科学研究科博士前期課程）
本　　文：志願者氏名，指導希望教員名（第 2 希望まで可）
添付書類：「⑸ 出願書類等」の②履歴票，⑥学修報告書（一般選抜志願者）又は⑦実績報告書（社会人特別選抜志願者），⑧研究計画書（⑥～⑧については作成途中のものでも可）
※　期限を待たずに早めにお問い合わせください。
※　期限後に事前相談を希望される場合は，アドミッションセンターへご相談ください。

⑵　出願期間

2026 年 12 月 15 日（火）から 12 月 21 日（月）午後 5 時まで（必着）

期限を過ぎて到着した出願書類は原則として受け付けません。ただし，**出願期限前日の 12 月 20 日（日）までの消印がある書留速達郵便を日本国内から発送かつ書類の不備が無い場合**に限り，受理します。

⑶　出願方法

出願書類等を一括して角形 2 号（24.0 ㎝×33.2 ㎝）の封筒に入れ，郵送又は持参の方法により，出願期間内に本学アドミッションセンター（本部棟 1 階）に提出してください。郵送の場合は**書留速達郵便**とし，封筒表面には**「大学院入学者選抜出願書類在中」**と赤字で記載してください。

なお，持参の場合の受付時間は，午前 9 時から午後 5 時までです。土，日は受付を行いません。

日本国外から郵送する場合は，Express Mail Service（EMS）や DHL 等の追跡サービスの利用を推奨します。

⑷　出願先及び出願・受験に関する問い合わせ先

〒731-3194　広島市安佐南区大塚東三丁目 4 番 1 号
広島市立大学アドミッションセンター
電話　082-830-1503
E-mail nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp

⑸　出願書類等

出願に必要な書類等		作　成　方　法　等	
①	入学志願票	［A 票］	本学所定の様式に必要事項を記入してください。 記入にあたっては，様式の欄外に示す「**記入上の注意**」をよく読んでください。
②	履歴票	［B 票］	
③	受験票	［C 票］	本学所定の様式に必要事項を記入してください。
④	写真票		本学所定の様式に必要事項を記入してください。上半身，無帽，正面向き，背景なしの出願前 3 か月以内に撮影した縦 4 ㎝×横 3 ㎝の写真の裏面に氏名，生年月日を記入し，のり付けしてください。 ※　提出された写真は，入学後の学生証及び本学の教務システムで使用します。

出願に必要な書類等		作　成　方　法　等	
⑤	入学検定料 振込証明書貼付票	［C票］	入学検定料 **30,000 円**を，本学所定の振込依頼書により金融機関の窓口で振り込んでください。ＡＴＭ(現金自動預払機)は使用できません。振込後，「入学検定料振込証明書」（金融機関の出納印のあるもの）を本学所定の様式の「入学検定料振込証明書貼付票」に貼り付けて提出してください。 なお，ゆうちょ銀行又は郵便局を利用される場合は振込方法が異なりますので，ゆうちょ銀行等窓口にお問い合わせください。 **※　日本国外に居住する志願者は，入金方法が異なります。支払い方法は出願前に「⑷ 出願先及び出願・受験に関する問い合わせ先」に E-mail で問い合わせてください。**
⑥	**【一般選抜のみ】** 学修報告書	［D票］	本学所定の様式に，これまでの学修の状況について，以下の内容を踏まえて記入してください。 １　情報科学・情報工学に関する科目，分野又は研究成果について，これまでに修得した知識や技能など。また，その根拠となる具体例，活用例又は成果。 ２　修得した知識や技能を工夫・活用して取り組んだことや苦労して身に付けた知識・能力など。(必ずしも情報科学・情報工学に関係する必要はなく，また学業にも限定しない。) 作成方法については，この表の欄外に示す【注意事項】のとおりです。
⑦	**【社会人特別選抜のみ】** 実績報告書	［E票］	本学所定の様式に，これまでの業務実績又は学修成果について，以下の内容を踏まえて記入してください。 １　情報科学・情報工学に関連する業務上の経験・実績，学修活動（社内研修や自己学修を含む）又は研究成果。 ２　上記１のために，工夫して取り組んだことや苦労して身に付けたこと。 作成方法については，この表の欄外に示す【注意事項】のとおりです。
⑧	研究計画書	［F票］	本学所定の様式に，入学後に取り組みたい研究課題について，以下の内容を踏まえて具体的に記入してください。 １　⑥学修報告書又は⑦実績報告書で記入したこれまでの成果や実績を，入学後にどのように継続，発展させたいか。 ２　上記１のために，情報科学・情報工学でどのような受講内容を学びたいか，どのような知識・技能を修得したいか。 ３　上記１・２を実現する過程で，自身が持つ課題をどのようなアプローチで解決したいか。(指導希望教員との事前相談の結果を踏まえて，第１希望，第２希望の指導希望教員の専門性や研究内容と関連付けて説明すること。) 作成方法については，この表の欄外に示す【注意事項】のとおりです。
⑨	成績証明書	在籍又は出身大学（学部）長等が作成した**原本（コピー不可）**を提出してください。	
⑩	卒業（見込）証明書	在籍又は出身大学（学部）長等が作成した**原本（コピー不可）**を提出してください。 なお，日本国外（中国を除く）の大学等を修了した者で，卒業証明書が大学等から発行されないものは，⑨成績証明書に卒業年月日が記載されている場合に限り，学位証明書の**原本（コピー不可）**を代わりに提出することを認めます。	
		〔中国の高等教育機関を卒業した者は以下の 2 点を提出してください〕 **・ 卒業証明書（卒業証書ではありません）** **・ 中国高等教育学生信息網（https://www.chsi.com.cn/xlcx/）で卒業証書の認証を行い，認証画面を印刷したもの（教育部学歴証書電子注冊備案表）**	

出願に必要な書類等		作　成　方　法　等
⑪	**【出願資格⑴②により出願する者のみ】** 学位授与証明書等	**〔学位取得者〕** 学士の学位授与証明書（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が発行したもの）を提出してください。 **〔学位取得見込者〕** 学位授与申請書の写し又は学位授与申請受理証明書を提出してください。
⑫	英語検定試験の スコア証明書 （社会人特別選抜出願者は任意提出）	2024年8月1日以降に実施された以下のア～ウのうちいずれかの英語検定試験のスコアを証明する書類（点数及び受験者氏名が記載されたもの）を提出してください。複数提出可です。原本は，受験票に同封して返却します。 なお，オンライン方式を受検しスコアを提出する場合，監督者付きのスコアのみ認めます。監督者付きのスコアとは，オンライン試験中に試験監督者によるカメラ映像に基づく本人確認かつ監視を受けた試験によるスコアを意味します。 **ア TOEIC®L&R テスト（IP テスト可）** **［公開テストを受検した者］** 公式認定証の**原本**とその**コピー1部** 又はTOEICデジタル公式認定証を**印刷したもの1部** **［IP テストをマークシート方式で受検した者］** スコアレポートの**原本**とその**コピー1部** **［IP テストをオンライン方式で受検した者］** スコアレポートを**印刷したもの1部** **イ TOEFL®iBT** スコアレポートの**原本とそのコピー1部** 又はETSアカウントからスコアレポートをダウンロードし，**印刷したもの1部** **ウ IELTS** 成績証明書の**原本とそのコピー1部** 又はeTRF（オンラインによるスコア表示）をダウンロードし，**印刷したもの1部**
⑬	研究倫理に関する 学修記録 （任意提出）	研究倫理に関する学修記録の写しを提出することができます（日本学術振興会「eL CoRE」，公正研究推進協会「eAPRIN」の修了証など）。複数ある場合は最新の1件を提出してください。
⑭	その他の資格・検定の 取得又は合格証明書 （任意提出）	情報科学・情報工学に係る資格・検定の取得又は合格を証明する書類の写しを提出することができます（例：基本情報技術者試験，応用情報技術者試験，情報セキュリティマネジメント試験など）。最大3件まで提出可能です。
⑮	返信用封筒	受験票送付用の定形封筒（長形3号，23.5㎝×12㎝）に郵便番号，住所，氏名を明記し，**110円分の切手を貼付**してください。 日本国外に居住する志願者は不要です。

【注意事項】

1　①～⑤（［Ａ票］～［Ｃ票］）の様式及び入学検定料振込依頼書は，本学Webサイトから所定のPDFファイルをダウンロードし，印刷して使用してください。様式及び入学検定料振込依頼書の印刷ができない場合は，本学アドミッションセンターに請求してください。

2　⑥～⑧（［Ｄ票］～［Ｆ票］）の様式は，本学Webサイトから所定のWordファイルをダウンロードし，下記の点に留意して作成をしてください。

ア　様式の表面に記入してください。スペースが足りない場合は1ページ追加できます(全面に記載可能)。その場合は，両面印刷・A4サイズ1枚で提出してください。

イ　使用言語は日本語又は英語とし，11ポイント程度の大きさの文字を使用してください。

ウ　余白の設定を変更しないでください。

エ　図や表を挿入しても構いません。

３　出願書類のうち，日本語又は英語以外の言語で書かれた証明書等には，日本語訳又は英語訳を添付してください。

４　改姓（名）前の証明書を使用する場合の提出書類について，志願票の氏名と異なる旧姓（名）の記載された証明書も使用できますが，その場合は，改姓（名）の日付と新旧姓（名）を入学志願者本人が記入した文書（様式は任意）を添付してください。

５　出願書類の作成・提出に当たっては，自らの責任において，十分に考えたものを提出してください。

⑹　出願上の注意

①　提出された出願書類に不備・不足がある場合は，出願を受理できません。

②　出願書類受理後は，出願事項の変更は認めません。ただし，氏名，住所，電話番号，E-mail アドレスに変更があった場合には，本学アドミッションセンターまで連絡してください。

③　一度受理した出願書類及び入学検定料は，返還しません。

④　入学を許可した後であっても，出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には，入学を取り消すことがあります。

⑺　受験票の送付

出願締切後，受験票を送付します。日本国外に居住する志願者には，入学志願票に記載の E-mail アドレス宛に受験票について通知します。2027 年 2 月 5 日（金）までに受験票又は通知が届かない場合は，本学アドミッションセンターまでお問い合わせください。

⑻　入学検定料の返還

既納の入学検定料は，次の場合を除き，いかなる理由があっても返還しません。ただし，返還する際に発生した各種手数料は，志願者負担となる場合があります。

①　入学検定料を納入したが，出願しなかった場合

②　入学検定料を誤って二重に納入した場合又は誤って所定の金額より多く納入した場合

③　出願書類等を提出したが，出願が受理されなかった場合

〔返還請求の方法〕

①又は②に該当した場合は，出願先に連絡してください。「検定料返還申請書」を E-mail で送付しますので，必要事項を記入の上，出願先の住所宛に郵送してください。

③の場合は，出願書類等の返却の際に「検定料返還申請書」を同封しますので，必要事項を記入の上，出願先の住所宛に郵送してください。

〔申請期限〕 2027 年 2 月 26 日（金）午後 5 時まで（必着）

⑼　入学検定料の免除

「広島市内の者」で，入学検定料の納付が著しく困難であると認められる場合は，これを免除します。事前に本学アドミッションセンターに相談し，期限までに申請してください。

(注)　「広島市内の者」とは，次のいずれかに該当する者のことをいいます。

１　2027 年 4 月 1 日時点で，継続して 1 年以上広島市内に住所(住民登録が必要)を有している者

２　配偶者又は 1 親等の親族が 2027 年 4 月 1 日時点で，継続して 1 年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者

〔申請期限〕 2026 年 12 月 1 日（火）午後 5 時まで（必着）

９　2024 年 4 月以降に災害救助法の適用を受けた災害で被災した志願者への特例措置

上記の災害で被災した志願者については，出願後の申請により入学検定料を返還します（出願時には入学検定料の振込が必要です。）。また，合格者については，申請により入学料の減免を受けることができます。

申請手続には本学所定の申請書及び事実を証する書類を要します。詳細については，本学 Web サイトをご覧ください。

10　受験上及び修学上の配慮を希望する場合

障がいのある等の理由で受験上及び修学上の配慮を希望する場合は,本学 Web サイトで詳細をご確認の上,2026 年 12 月 1 日（火）までに本学アドミッションセンターに事前相談をしてください。事前相談後，本学 Web サイトから申請書様式をダウンロードし，申請書を作成の上，必要書類とあわせて以下の提出期限までに郵送により提出してください。なお，相談の内容によっては，対応に時間を要することもありますので，できるだけ早い時期に相談してください。

【申請書類等の提出期限】2026 年 12 月 8 日（火）午後 5 時まで
【提出書類】⑴　広島市立大学入学者選抜における受験上の配慮申請書（大学院用）
　　⑵　診断書（医師の作成したもの）
【提出先】〒731-3194　広島市安佐南区大塚東三丁目 4 番 1 号
　　広島市立大学アドミッションセンター
【本学 Web サイト】https://www.hiroshima-cu.ac.jp/guide/category0001/c00080213/
　　トップページ＞入試情報＞研究科＞受験上の配慮を希望する場合の事前相談
※　診断書が日本語又は英語以外の言語で書かれている場合は，必ず日本語又は英語の翻訳を添付してください。
※　不慮の事故等のため受験上の配慮を希望する必要が生じた場合は，速やかに本学アドミッションセンターに申し出の上，申請してください。申請が試験直前であったり，申請内容への対応が直ちにできなかったりする場合には，希望する配慮が行えないこともあります。
※　申請書に記載された個人情報は，受験上及び修学上の配慮内容を検討するために利用します。なお，合格者決定に利用することはありません。

11　個人情報の取扱い

広島市立大学では，「公立大学法人広島市立大学個人情報の保護に関する規程」を定め，個人情報の保護や適切な管理に努めています。

⑴　出願時に取得した個人情報（氏名，生年月日，住所その他）は，入学者選抜（出願処理，選抜実施），合格者発表，入学手続業務を行うために利用します。
　また，出願時に取得した個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は，今後の入学者選抜の方法の検討や大学教育の改善及び大学の管理運営（各種調査・分析，事業企画等）のために利用します。

⑵　入学者に関する個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は，教務ファイル（学籍簿，成績原簿）として生成した上で，教務関係（学籍・成績の管理，修学指導等），学生支援関係（健康管理，就職支援，授業料減免・奨学金申請等），授業料徴収関係等の業務を行うために利用します。

⑶　上記⑴及び⑵の各種業務での利用にあたっては，全部又は一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた者（以下「委託先」という。）において行うことがあります。この場合，委託先と個人情報の取扱いが適切に行われるよう契約を結んだ上，委託した業務を遂行するために必要となる限度で，出願時に取得した個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績の全部又は一部を提供します。

⑷　本学の関連団体である同窓会，後援会から入学者確認の業務を円滑に行うことを目的として申し出があった場合，利用目的を限定した上で入学手続者の氏名等を提供する場合があります。

12　受験環境の準備

Web 会議システム「Zoom」を利用したオンライン面接試験を行いますので，受験者は以下の事前準備をしてください。

⑴　第三者が入室しない明るく静かな個室（ゼミ室や自宅，レンタルスペース等）
⑵　動画を送受信できる安定したインターネット環境
⑶　インターネットに接続が可能なパソコンなど（Web カメラ，マイク，スピーカーなどが利用可能で，プレゼンテーションができること）
⑷　⑶の予備
⑸　事前に，Zoom アプリを当日使用する機器にインストールし，接続テストを行うこと（予備の機器含む）
・Zoom アプリインストール（https://www.zoom.us/download）※無料版可。アカウントの作成不要。
・Zoom ミーティングのテスト（https://zoom.us/test）
・Zoom ヘルプセンター（https://support.zoom.us/hc/ja）

⑴又は⑵が準備できない等の理由により，本学に来学して特別受験室での受験を希望する場合は以下のとおり本学アドミッションセンター（nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp）宛に E-mail で申請してください。

件　　名：情報科学研究科一般選抜・社会人特別選抜（特別受験室利用申請）
内　　容：①　氏名
　　②　第 1 希望の指導希望教員名
　　③　当日の機器の持ち込みについて（例：パソコン，スマートフォン，タブレットなど）
　　④　特別受験室で受験を希望する理由（例：インターネット環境が安定しないため。）

※　特別受験室で受験の場合もオンライン方式での受験となります。
※　申請締切後はいかなる理由があっても受け付けませんので受験者自身で受験環境を整えてください。
　　また，申請者数によっては対応できない場合もありますのでご了承ください。
〔申請期限〕 2026 年 12 月 21 日（月）

13　入学者選抜方法

⑴　試験期日

日　　程	試験科目	時　　間	実施方法
2027 年 2 月 12 日(金)	面　接	13:00 ～	Web 会議システム「Zoom」を利用したオンライン面接試験を行います。

⑵　一般選抜

①　選抜方法

試験科目等		内容・評価の観点等	配点
出願書類	学修報告書	これまでの学修の成果が入学後の学修研究活動にどのように繋がるかを踏まえながら，学力・教養，忍耐力・向上心等について評価します。	100 点
	研究計画書	学修報告書で示された内容を踏まえながら，専門的・学際的な視野，論理的思考力・探究心，表現力・コミュニケーション能力等について評価します。	
外国語		出願時に提出された英語検定試験のスコアを，100 点満点に換算し，利用します。	100 点
面接		【内容】 プレゼンテーション及び質疑応答を含む 30 分程度の個人面接を行います。 学修報告書と研究計画書の内容を踏まえ，卒業研究等を含む学修成果（卒業研究を行っていない場合にはこれまで学んできたこと）及び入学後に取り組みたい研究課題の内容についてプレゼンテーションをしてください。プレゼンテーション用に作成した PowerPoint や資料を Zoom の「画面共有」機能を使用して説明してください。プレゼンテーションの時間は 10 分です。 その後，プレゼンテーションの内容及び学修報告書と研究計画書の内容を基に，質疑応答を 20 分程度行います。その他の出願書類（任意提出含む）は，参考資料とします。 【評価の観点】 プレゼンテーションについては，基礎学力，探求心及び表現力等を評価します。また，質疑応答では基礎学力・教養を確認するとともに，論理的思考力，学修・研究に対する意欲，探求心，忍耐力及び向上心等を評価します。さらに，コミュニケーション能力，研究者倫理，学際性や社会貢献に対する意識を確認します。	300 点

【注意事項】
1　日本語を母国語としない受験者については，面接試験内で日本語能力の確認も行います。
2　面接は原則として日本語で実施します。ただし，英語での面接を希望する受験者に対しては，英語で実施する場合もあります。希望者は 5 ページ**「８　出願手続」の「⑴　事前相談」**の際に指導希望教員へご相談ください。

②　合否判定

出願書類，外国語及び面接の結果を総合して評価し，合格者を決定します。

⑵ 社会人特別選抜

① 選抜方法

試験科目等		内容・評価の観点等	配点
出願書類	実績報告書	これまでの業務実績や学修の成果が入学後の学修研究活動にどのように繋がるかを踏まえながら，学力・教養，忍耐力・向上心等について評価します。	100 点
	研究計画書	実績報告書で示された内容を踏まえながら，専門的・学際的な視野，論理的思考力・探究心，表現力・コミュニケーション能力等について評価します。	
面接		【内容】 実績報告書，研究計画書の内容を基に，20 分程度の個人面接を実施します。出願した専攻に関連する専門知識を問う質疑応答を含みます。その他の出願書類（任意提出含む）は，参考資料とします。 【評価の観点】 出願書類を参考に，基礎学力・教養を確認するとともに，学修・研究に対する意欲，探究心，忍耐力及び向上心等について評価します。さらに，コミュニケーション能力に加え，研究者倫理のほか，学際性や社会貢献に対する意識も確認します。	200 点

【注意事項】

1　日本語を母国語としない受験者については，面接試験内で日本語能力の確認も行います。

2　面接は原則として日本語で実施します。ただし，英語での面接を希望する受験者に対しては，英語で実施する場合もあります。希望者は 5 ページ**「８　出願手続」の「⑴　事前相談」**の際に指導希望教員へご相談ください。

② 合否判定

出願書類及び面接の結果を総合して評価し，合格者を決定します。

⑷ 面接試験の注意

① 試験当日の詳細については，受験票送付時にお知らせします。

② 受験者は，試験開始時刻 30 分前までに指定された Zoom ミーティングにアクセスし，受験者控室との接続を完了してください。

③ 試験開始時刻に受験者控室（Zoom ミーティング）に不在であった場合は，欠席したものとして取り扱います。

④ 当日は，本学の受験票及び身分証明書（学生証，マイナンバーカード，パスポート等（氏名，生年月日の記載があり，顔写真付きで試験日において有効なもの））を必ずお手元に携帯してください。身分証明書は，不正行為が疑われる場合や受験票を忘れた場合など，本人確認のために提示を求めることがあります。

⑤ 不正防止の観点から，試験開始前又は試験中に，周りの様子をカメラに映していただくことがあります。プライバシーに関わるものが映らないようにご注意ください。

⑥ 試験に関係ない電話の着信や E-mail，通知の受信等で試験が中断されることのないよう設定に十分注意してください。

⑦ 試験の途中で退席することはできません。退席した場合は失格となります。

⑧ オンライン試験の受験に係る費用（通信料等）は受験者負担となります。

⑨ 緊急で受験者に連絡する事項がある場合は，本学の Web サイトに掲載します。

14 不正行為について

⑴ なりすまし受験やカンニング行為（参考書やメモ等を持ち込むこと，Web ブラウザ（Google Chrome，Firefox 等）や SNS（X，LINE 等）で試験に関する内容を閲覧することを含む），他の受験者への協力行為，他の受験者との公平性を欠く行為及び試験内容を記録に残す行為（Web 会議システム使用中の録音・録画等）等があった場合は，不正行為とみなし，入学者選抜の結果を無効にすることがあります。また，入学後であっても，入学を取り消すことがあります。なお，その場合，出願書類，入学検定料及び入学料は返還しません。

⑵ 視線が頻繁に動く場合は，カンニング行為等の不正行為をしていないか確認することがあります。

15　合格者発表

⑴　発表期日

2027 年 2 月 24 日（水）正午

⑵　発表方法

①　合格者には合格者発表日に合格通知書と入学手続書類をレターパックプラス（対面での配達）で発送します。本学の掲示板では合格者発表の掲示は行いません。

②　志願者本人のみ，合否照会システム（https://www.gouhi.com/hiroshima-cu/）において合否の確認ができますが，参考情報ですので，合格者に送付する合格通知書で正式に確認してください。

③　電話，E-mail 等による問い合わせには応じません。

16　入学手続

⑴ 入学手続期間

2027 年 3 月 1 日（月）から 3 月 15 日（月）午後 5 時まで（必着）

⑵　入学手続方法

①　入学手続に必要な書類は，合格通知書と併せて合格者宛に送付します。

②　入学手続書類は必ず**書留速達郵便**とし，**入学手続期間内に必着**するよう郵送してください。

③　入学手続期間最終日の 3 月 15 日（月）のみ持参による提出を受け付けます。受付場所は本学本部棟受付会場です。受付時間は，午前 9 時から午後 5 時までです。

④　入学手続を完了した者には，入学手続期間終了後，入学許可書を送付します。

⑶　提出書類

①　受験票

②　誓約書（本学所定の様式）

③　卒業証明書又は修了証明書【卒業見込又は修了見込で出願した者のみ】

④　パスポートのコピー【外国人留学生のみ】

⑤　学費等の経費支弁に関する確認書（本学所定の様式）【外国人留学生のみ】

⑥　日本語教育機関等に在籍していた場合は出席証明書【外国人留学生のみ】

⑷　入学手続上の注意事項

①　期間内に手続を行わなかった者については，入学を辞退したものとして取り扱います。

②　必要な書類がすべてそろっていない場合には受理できませんので，書類の提出の際には，十分確認してください。

③　一度受理した入学手続書類及び納付された入学料は返還しません。

④　卒業見込み，修了見込み又は該当見込みで出願して合格した者は，入学資格を有したら速やかに入学資格を取得したことを証明する書類を提出しなければなりません。また，入学日前日までに所定の入学資格を取得することができなかった者は入学許可を取り消します。

17　納付金等

⑴　入学料

区　　分	金　　額
広島市内の者(注)	282,000 円
上記以外の者	423,000 円

(注)　「広島市内の者」とは，次のいずれかに該当する者のことをいいます。

1　2027 年 4 月 1 日時点で，継続して 1 年以上広島市内に住所(住民登録が必要)を有している者

2　配偶者又は 1 親等の親族が 2027 年 4 月 1 日時点で，継続して 1 年以上広島市内に住所(住民登録が必要)を有している者

⑵ 3月末までに納付するもの

区　　分	金　　額
後援会費(注)	20,000 円

(注)　後援会は，会員学生の就職支援セミナーの実施の補助や就職に関係する活動に伴う旅行経費の補助，クラブ活動への助成，スポーツ用品等の貸出及び記念品の製作・贈呈など学生の福利厚生を支援しています。詳細は，入学手続時に案内します。

⑶ 入学後に納付する必要があるもの

区　　分	金　　額	納付時期
授業料（年額 535,800 円）	267,900 円	4 月末まで
	267,900 円	10 月末まで
学生教育研究災害障害保険料・学研災付帯賠償責任保険料（保険期間 2 年間）	2,430 円	4 月末まで

2026 年 4 月現在の金額です。金額の改定を行った場合には，改定時から適用します。納付についての詳細は入学後に案内します。

⑷ 入学料・授業料の減免等

①　入学料の減免

次のいずれかに該当し，入学料の納付が著しく困難であると認められる場合には，入学料の減免を受けることができます。入学手続までにご相談ください。

ア　入学前 1 年以内に，学資を主として負担している者が死亡した場合

イ　入学前 1 年以内に，入学する者又は学資を主として負担している者が風水害等の災害を受けた場合

ウ　入学する者が「広島市内の者」であり，生活保護法の規定による保護を受けている世帯に属している場合

②　授業料の減免又は徴収猶予

経済的理由により授業料の納付が困難であり，かつ，学業優秀であると認められる場合には，授業料の減免又は徴収猶予を受けることができます。詳細は本学 Web サイトをご覧ください。

18　長期履修について

博士前期課程の修業年限は 2 年ですが，入学後の申請により「長期履修学生」として認められた場合は，修業年限を延長して入学時から 3 年又は 4 年で計画的に教育課程を履修することができるようになります。

「長期履修学生」への申請は，原則として社会人特別選抜により入学した者に限ります。

「長期履修学生」として認められた場合，授業料と保険料（学生教育研究災害障害・学研災付帯賠償責任）については次の取扱いとなります。

⑴　授業料（年額）は，修業年限に相当する授業料の総額を，長期履修期間の年数で除して得た額になります。

⑵　保険料は，長期履修期間に相当する金額を納付することになります。

研究テーマ及び教員

系	研究指導単位	研　究　テ　ー　マ	教　　員
情報工学系	コンピューティング	アプロキシメート・コンピューティング	教　授　市原　英行
		ディペンダブルコンピューティング	教　授　井上　智生
		論理設計とスイッチング回路理論	教　授　永山　　忍
		カスタムコンピューティング・アーキテクチャ	教　授　弘中　哲夫
		プログラミング言語処理系とソフトウェア開発環境	准教授　川端　英之
		量子コンピューティングの理論と応用	准教授　ルカック・マーティン
		レイアウト設計と回路マッピング	准教授　稲木　雅人
		リコンフィギャラブルコンピューティング	講　師　谷川　一哉
	コミュニケーション	大規模複雑ネットワークの分析と制御	教　授　髙野　知佐
		無線ネットワーク制御の設計・高度化	教　授　小畑　博靖
		暗号アルゴリズム設計及びセキュリティシステム構築	准教授　稲村　勝樹
		安全な分散コンピューティング	准教授　上土井陽子
		情報ネットワークの運用支援技術	准教授　小林　　諭
	センシング	ネットワークソフトウェアの設計と評価	教　授　大田　知行
		ワイヤレスネットワークと電波センシングシステム	教　授　西　　正博
		高信頼な無線通信方式と電波測位方式	准教授　高橋　　賢
		３Ｄ原子イメージング科学の先端センサ材料創成への応用	准教授　八方　直久
		効率的な情報交換のためのネットワークアプリケーション技術	准教授　舟阪　淳一
		無線ネットワークと電波応用システム	准教授　小林　　真
		ワイヤレス通信に関わる電波伝搬及び電磁環境の評価	講　師　新　　浩一
		気体イオン検出におけるイオン光学シミュレーション	講　師　藤原　　真**

系	研究指導単位	研　究　テ　ー　マ	教　　員
知能工学系	データ科学	グラフ構造データに対する機械学習法とデータマイニングへの応用	教　授　内田 智之
		正標数の代数的閉体において定義された代数多様体	教　授　齋藤 夏雄
		非構造化データからの知識発見とその工学的応用	教　授　田村 慶一
		多次元データベースとその応用	准教授　黒木　　進
		数理システムと空間配置の幾何学	准教授　関根 光弘*
		多変量統計解析と漸近理論	講　師　佐藤 倫治
		機械学習を用いたグラフ構造化データからの知識発見とその応用	講　師　鈴木 祐介
	人間情報学	進化計算に基づくプログラムの自動生成や感性情報の最適化	教　授　原　　章
		VR/AR を用いた学習支援システム及び感性工学の研究	教　授　松原 行宏
		知的検索インターフェースと実社会データへの応用	准教授　梶山 朋子
		計算知能システムに関するモデリングと実データへの応用	准教授　鎌田　　真
		VR と fMRI を用いた感情および社会性に関する研究	准教授　河田 人美
		生物集団行動の数理モデリングと群知能システムへの応用研究	准教授　白石 允梓
		学習分析・教育データマイニングにおける教育・学習支援	准教授　毛利 考佑
		AR/VR を用いた学習支援手法及びシステム実装に関する研究	講　師　岡本　　勝
	知能情報学	音声言語情報処理と自然言語処理	教　授　竹澤 寿幸*
		情報理論と情報統計力学	教　授　三村 和史
		形状・幾何に関する確率、統計、および最適化	教　授　岩田 一貴
		数理モデルによるヒト行動モデリング及びデータサイエンス	准教授　下川 丈明
		物理現象の解析にもとづくコンピュータビジョン技術	准教授　宮﨑 大輔
		感情情報処理とマルチモーダルインタラクションシステム	准教授　目良 和也
		物理ベースビジョンのための計測・解析に関する研究	講　師　岩口 堯史

系	研究指導単位	研　究　テ　ー　マ	教　　員
システム工学系	数理システムデザイン	確率過程を基礎とした最適制御理論	教　授　田中　輝雄
		組込みシステムの形式的検証及び設計最適化	教　授　中田　明夫
		関数近似と変数変換の開発・改善とその応用	准教授　岡山　友昭
		量子情報における数理構造とその応用	准教授　桑田　精一**
		深層学習による DDoS 攻撃対策や軽量認証等の情報セキュリティ	准教授　双紙　正和
		代数多様体の分類理論，特異点理論	准教授　廣門　正行
		進化アルゴリズムと組合せ最適化	准教授　村田　佳洋
	人間・ロボット共生	救急車による傷病者搬送支援に関する研究	教　授　小野　貴彦
		インテリジェント制御システムの設計	教　授　小嵜　貴弘
		人間－ロボット間の相互作用，人間と協調する自動運転	教　授　池田　徹志
		バーチャルリアリティ及び複合現実型実応用	准教授　脇田　　航
	インタフェースデザイン	サウンドデザインとその評価，適応音響制御，心理音響	教　授　石光　俊介
		マルチエージェントシステムとその応用に関する研究	准教授　神尾　武司
		分散システムのためのソフトウェア技術	准教授　島　　和之
		音響認識システム，非定常音を対象としたブラインド音源分離	准教授　中山　仁史
		心理情報科学，マルチモーダルなコンテンツ分析	講　師　カストナー・マーク・アウレル

系	研究指導単位	研　究　テ　ー　マ	教　　員
医用情報科学系	医用情報科学	計算機実験による生命現象の物理化学的原理の解明と応用	教　授　鷹野　　優
		定量的な画像バイオマーカーの標準化に関する研究	教　授　松本　圭一
		MEMS 技術を用いたマイクロ医用デバイスシステムの開発	教　授　式田　光宏
		情報通信技術の医療・ヘルスケアアプリケーションへの応用	教　授　田中　宏和
		ヒトの認知・運動機能の計測・解析に関する研究開発	教　授　福田　浩士
		病気の診断に用いるバイオセンサーの開発	准教授　釘宮　章光
		計算機を用いた生体触媒の活性と構造の相関の解明	准教授　齋藤　　徹
		発光ダイオード（LED）の生物，化学，農業への応用に関する研究	准教授　香田　次郎
		バイオメディカルデータ（遺伝子情報含む）の可視化・解析，光学顕微鏡による画像計測・解析	准教授　藤原　久志
		マイクロマシニング技術によるセンサ開発とその医療応用	准教授　長谷川義大
		生体信号の計測・解析による脳機能解明	准教授　常盤　達司
		ウェアラブルセンサシステムと生体信号処理	講　師　伊藤　孝弘

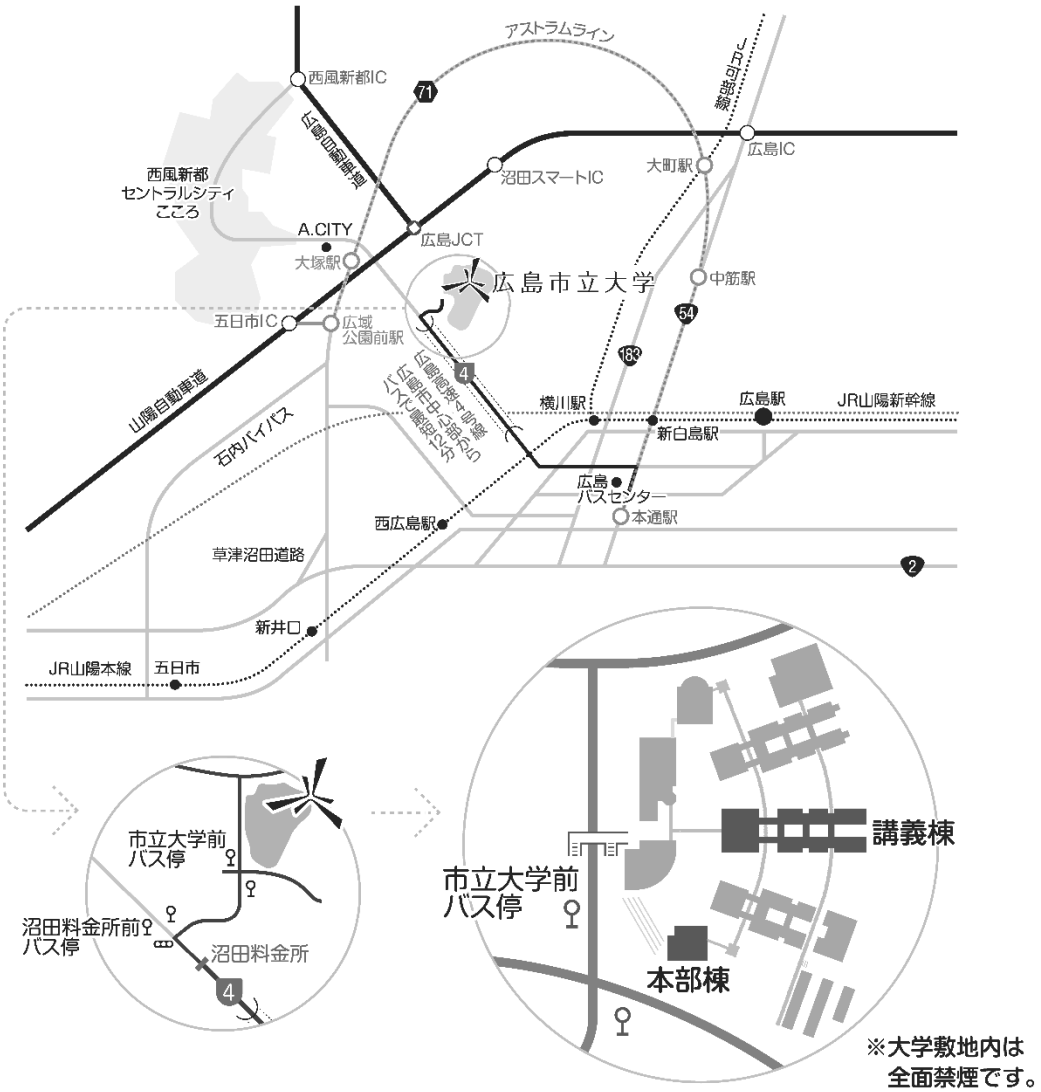
【備考】

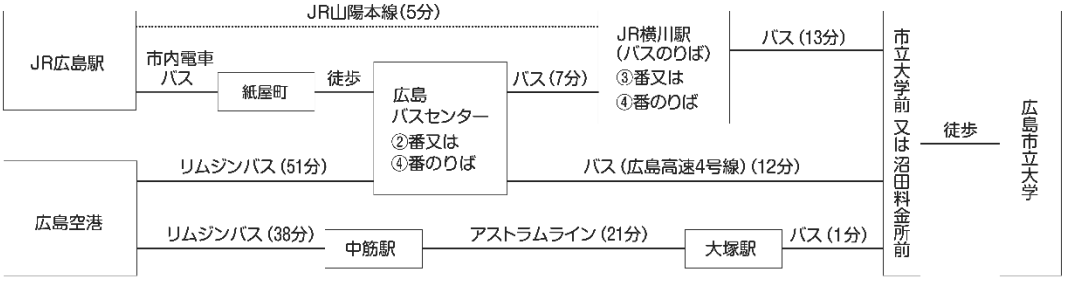
1：担当教員及び講座，研究テーマは 2026 年 10 月 1 日のものです。

2：*の教員は 2027 年 3 月末で退職予定ですので，志望にあたり留意してください。

3：の教員は 2028 年 3 月末で退職予定ですので，志望にあたり留意してください。**

広島市立大学案内図





※「市立大学前」バス停から大学までは徒歩すぐ、「沼田料金所前」バス停から大学までは徒歩8分かかります。

●所要時間は目安です。

●広島バスセンター発「くすの木台」方面行きのバスは、「市立大学前」バス停を経由します。
広島バスセンター発横川駅経由「花の季台」・「こころ西風梅苑」・「こころ産業団地」・「こころ南中央」方面行きのバスには、
「市立大学前」バス停を経由する便としない便とがあります。「市立大学前」バス停を経由しない便では、「沼田料金所前」バス停で下車してください。